

令和元年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【2年目】

P T A名	静岡県立静岡視覚特別支援学校PTA
学 校 名	静岡県立静岡視覚特別支援学校PTA
設 置 部	<input checked="" type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	16 人

1. 使用状況

寄贈物品名	トランポリン
使用学年及び人数	幼稚部1人、小学部11人、中学部1人、高等部3人
使用頻度	休み時間や体育等で毎日
使用状況	<p>本校の幼児児童生徒は、視覚障害があり、全盲や弱視等一人一人の見え方は違っていますが、好奇心を育て、自分からチャレンジする環境を整備して、教育活動を行っています。</p> <p>幼稚部や小学部の重複クラスや低学年は、教員の付き添いのもと一緒にトランポリンに乗り、横になった状態での使用が多いですが、揺れを楽しんでいます。また、小学生には、立って跳んで遊ぶ児童生徒も多くいます。昼休みには、安全に気を付けながら、友達と一緒に、体を動かして楽しむこともたちの声が響いています。</p>
物品の使用による変化や効果	<p>昨年度より体育館に設置して、常時活用できるようになっているため、児童生徒も自ら「トランポリンをやりたい」と楽しみにしています。また、家庭で、「今日は、学校でトランポリンを〇〇くんとやったよ。」と報告している児童生徒もいます。体育館設置のため、いつでも活用できる良さがあり、思いっきり跳ねることで体幹や関節、筋肉の動きなどの様々な筋力やバランス力の向上につながるなど、知らず知らずのうちに身につけていることを実感しています。</p>
今後の活用の見通しや課題	トランポリンが大好きな児童は、より楽しみにできるように、また、体育の授業等で準備運動場面での活用など広げるようにしていきたいと思います。
その他希望や所感など	トランポリンをいただいて2年目の今年。昨年度に増して、楽しみにしている児童が増えました。今後も、トランポリン等を通して障害の有無や程度に関わらず、思い切り活動する子どもたちの楽しめる、学べる環境づくりを進めたいと思います。ありがとうございました。

2. 活用の様子

大好きな昼休み。『ぴよんぴよんとぶよ。トランポリン!!』 ～小1「説明をしよう」& 日記より～



説明をしよう～トランポリン～

11がつ25にち

トランポリンのかたちは、かどがななめになっています。
たかさは、ぼくの口まであります。
かいだんをのぼってトランポリンにあがります。
とぶところは、あみみたいになっています。
さわるとかたいです。
トランポリンのしたは、ゴムとくさり
とぼうがついています。
トランポリンのあそびかたは、とび
はねてあそびます。

(原文;点字)

日記に描いた 「トランポリン」



9がつ16にち 「とらんぼりん」

きょう、とらんぼりんをしました。
ぴよんぴよんとぶのがたのしかったです。
もっと、もっとたかくとびたいです。
たのしかったです。